

## 環境学習会の報告

2017年11月29日9時10分から11時まで、フォーマザー西立野保育園で、0歳児を含めた園児約130名と教職員の方々と一緒に環境学習会を開催しました。

最初は和澄さんによる読み聞かせで、メラニー・ウォルシュ作 絵本「わたしがぼくが、ちきゅうのためにできる10のこと」を園児のみなさんに聞いてもらいました。人数も多いことから2冊の本を見せながら、「人のいない部屋の電気は消す」、「水道は流しっぱなしにしない」、「ゴミは分別して出す」など、子供たちは、絵本のページをめくるごとに、自分のこととして、絵本にある地球を守るための10の大切なことを体験しました。



次にわれら川口市民環境会議のマスコット「地球くん」が登場。

子どもたちはその登場にびっくり。地球くん（植村さん）から、北極の氷が少なくなつて白くまくんを困らせないためにも、みんなで電気や水を無駄にしないようにしようと、再確認しました。



その後、手作りおもちゃの第一弾、写真の向かって右から、アオギリ、ユリノキ、ボダイジュ、カエデの類、ヒマラヤスギのそれぞれのたねを高く投げ上げて、回転して落ちてくる様子に、喜ぶ子供たちでした。また、付箋を使って同様に回転して落ちてくる様子にも子どもたちは興味津々。さらに、木育担当の先生から枯葉のクルクルの動きは、種を遠くへ飛ばすためとの説明もあり、自然の不思議を再認識しました。ここまで、あっという間の1時間。



次は休憩を挟んで、第2弾は、牛乳パックを使ったコマ作りです。



まず、ブルーシートの上で、マーカーで子どもたちは思い思いの絵を牛乳パックの開いた内面に描きました。

既に環境会議のメンバーが事前にセロテープでパックに張り付けてあるペットボトルのキャップを持って床で回転させると、お見事。クルクルと良く回るコマが完成しました。描いた絵の色が変化するのを楽しむ子供たちでした。



最後に子どもたち全員が屋上に上って、太陽光発電のパネルを見学し電気がこのパネルで作られていることを学んで、環境学習会を終了しました。



以上